

講義名	健康科学理論		
科目区分	健康スポーツ科学		
担当教員	山下 新樹		
開講期・曜日・時限	後期 水曜日 2時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	32029

主題と概要

現代社会は、経済性、利便性、効率性の名のもとに人間を動かない方向へと押しやり、その傾向はとどまることを知らない。その結果、油断していると運動不足病といった心身へのひずみが人々を苦しめている。このような社会において、よりたくましく生きていくためには、運動やスポーツを生活の中に位置づけていく態度と能力が必要であり、学生時代はその基礎を確立するための最も大切な時期といえる。この時期に運動やスポーツと健康とのかかわりを知的に理解し、身体活動の実践をとおしてその意味と喜びを体験的に実感していくことが必要である。

本授業では、大学生として最低限知っておく必要があると思われる実践的な「健康法」について学習し、生涯スポーツとしての基盤を確立できるようになることを目標としている。

到達目標

「健康」の維持・増進のための理論を学習し、自分自身の健全な身体と精神を守る自己管理能力を身につけられるようになる。

提出課題

評価の基準

授業実施時間数の5回以上欠席した者は単位を認定しない。
 授業中の評価：受講態度など.....20%
 中間期の評価：小テスト.....10%
 期末期の評価：記述式テスト.....70%

履修にあたっての注意・助言他

・第1回目の授業にて、健康科学理論を学ぶための基礎知識と講義の進め方について、詳しく説明する。
 ・この科目は、「健康運動実践指導者」養成用科目である。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

RYUKA Portalから講義資料をダウンロードし、各自で準備してください。

授業計画

1. 健康科学理論を学ぶための基礎知識と講義の進め方
2. 健康・体力の概念
3. アルコールの身体への影響
4. タバコの身体への影響
5. 運動不足と生活習慣病
6. 運動不足と生活習慣病
7. 運動不足と生活習慣病
8. 身体活動の必要性
9. 肥満について
10. スポーツトレーニング
11. 救急法
12. ドラッグの危険性について
13. STDについて
14. オリジナル
15. まとめ

予習・復習

予習
 授業で使用する資料をポータルからダウンロードし、準備しておくこと。
 資料の空欄について質問するので、答えられるように調べておくこと。

復習

備考